

医薬に関わる企業として、人々の健康を第一に考え、TDDSの更なる進化を通じて、クオリティ・オブ・ライフの向上に努めることが最も重要な使命です。

当社は、1847年(弘化4年)の創業以来多くのステークホルダーに支えられて事業を継続してきました。医薬品を通じて一人ひとりのお客さまの生活をより快適に、そしてより過ごしやすいものにする、中でも私たちが培ってきたTDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)に関するノウハウを皆さまのQOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)の向上に役立てることが、私たちの使命であると考えています。

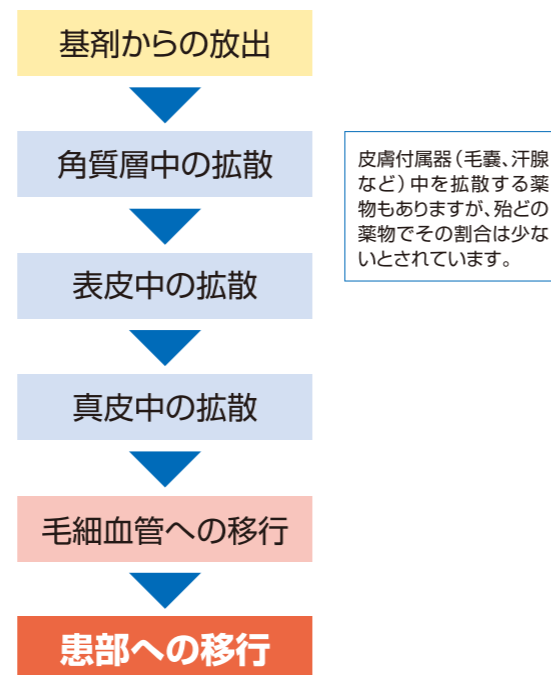
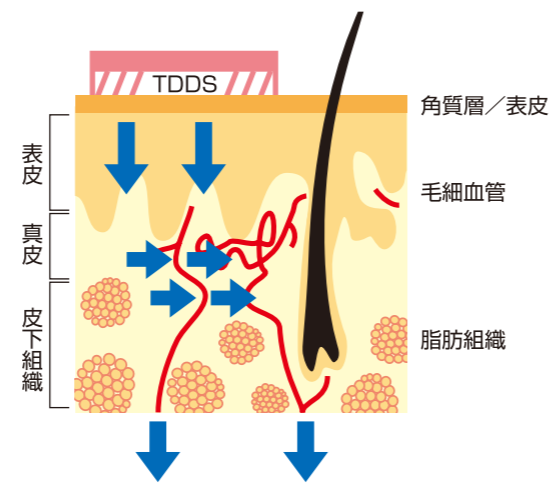
薬物を体内に送り込むためには内服、筋肉注射、静脈注射などさまざまな投与方法が使用されます。その中で皮膚を通して患部に薬剤を送り込む方法は日本では古くから使われてきた伝統的な治療法であり、戦国時代には軍中膏薬として、江戸時代には外科治療の膏薬として使われるなど、治療法として日本人の生活の中で長く定着してきたものです。

TDDSは、皮膚を通して長時間安定した速度で薬物を体内に送り込み、薬物投与の最適化を可能にしたシステムの一つです。皮膚に適用するため、肝臓や消化管で分解や代謝を受けやすい薬物や嘔吐を起こしやすい薬物、物を飲み下すことが難しいなどで患者さまが服用できない薬物の投与にも適用することができます。また、副作用が発現した場合など必要に応じて適用を直ちに中断することも可能です。

以上のような理由から、TDDS製剤は先進国での高齢化社会や途上国などの医療未整備地域におけるさまざまな治療上の問題を解決できる可能性を持っていると考えています。当社は、今後も「サロンパス®」で培ったTDDSの技術に磨きをかけ、患者の皆さまのQOLの向上に役に立つ医薬品を生み出していきます。

■TDDS(経皮薬物送達システム)のしくみ

TDDS製剤を皮膚に貼ると、放出された薬物は皮膚に移行します。皮膚では、主に角質層を経て表皮中に送られ、さらに真皮を透過して毛細血管より吸収されることで体内に送られます。



当社は、医薬を必要とする患者さまや医療関係者といった、事業に直接関係する方たちをはじめとする多くのステークホルダーの皆さまに支えられています。

医療従事者の皆さま・患者さま・お客さま・お取引先

私たちは、誠実かつ公正な精神のもと、消費者・ユーザー・取引先などのお客さまに敬意を持って接し、お客さまに満足していただける商品サービスを提供します。

従業員

私たちは、企業の根幹が「人」であることを認識し、当社の事業活動を通じて、従業員の能力発揮や自己実現の機会を提供します。

株主・投資家の皆さま

私たちは、株主総会、取締役会、取締役および監査役の法令上の機能および責任を認識した経営を推進します。また、株

主その他の投資家とのインベスター・リレーションズ(IR:投資家向け広報)を重視し、適性かつタイムリーな情報開示により、当社の経営および事業活動をご理解いただけるようにします。

地域社会・国際社会

私たちは、地域社会またはその地域に在住する人々と適正なコミュニケーションをとり、地域社会の発展に貢献します。海外での当社の事業活動においては、現地の法令および倫理を遵守するとともに、文化および慣習を尊重します。また、適切にコミュニケーションをとり、現地での社会発展に貢献します。

